

週に一度はNIE

〈Newspaper in Education〉

「25年 地域と育つ」



リクルート出身の村井チエマンは就任以来、経営的な視点を打ち出して改革を進めてきたが、「リリーク」の大きな柱である競技、ビッグスネイク、地域貢献の三つの「全体を統合する議論が難しくなった」というのが反省と「今後は三つの輪が相互に連携する仕組みを強化する。選手や指導者が育てば、競技力が上がる。そして、フアンが増え、収入が増加する。選手の育成に投資する資金を得られる」という三つの輪が大事だと話す。この「三つの輪」を育てるため、リクルート監督経験者の原博美副理事長に加え、米コールド

「リリーク開幕25周年にあたり、今後の展望について語る村井チエマン」＝安斎晃撮影

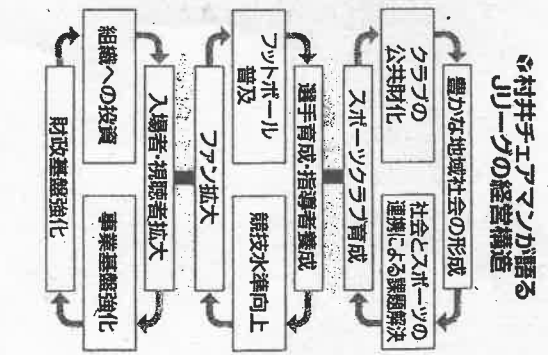
村井チエマンに聞く

「リリークは15日、1993年5月の開幕から25周年を迎える。2014年に5代目として就任し、今年3月に3期目に入った村井チエマンに、今後の方向性を聞いた。」
(軍地哲雄 津津智昭)

「54クラブ 哲学持とう」

アン・サックス出身で12氏の社長だった木村正明に54通りの色があった方言でもいい。個々のクラブを専務理事、公認会計士が面白いものになるので、米田重美氏を常勤理事に据えた。まず2030年までの12年間の展望を描き、4年ごとに見直す考えだ。

「リリークの本質は地域の名前を冠して戦うこと」であるとし、監督や社長が代わっても、クラブの持つ哲学、理念は受け継がれていくのが理想と考える。ただ、現在は確固たる哲学、理念を持つているクラブは少ない。「例えば『絶対市民が活用したりできる』とは少ない。」「例えは『絶対市民が活用したりできる』とつにすることを目標とする。」「出場枠競争を



タリ 読書新聞

2018年(平成30年) 5月15日 火曜日

1. リリークも開幕が25年!!

リリークは現在何クラブあるでしょう? また、あなたのスネイク(知っている)クラブを教えてください。

現在 ○ クラブ スネイク

2. リリークの「だんご」

3兄弟といわれている3つの大きな柱は何?

1. _____
2. _____
3. _____

3. リリークの本質は何ですか?

4. 伊丹市立北中学校が地域と密着して成長するためには、どんな工夫ができるでしょう?

NIE No. 6 平成30年5月30日(水)実施

CHECK

年 組 番 氏名